

## 9. 即戦力！高級魚の資源実態把握調査

担 当：太田武行（増殖技術室）

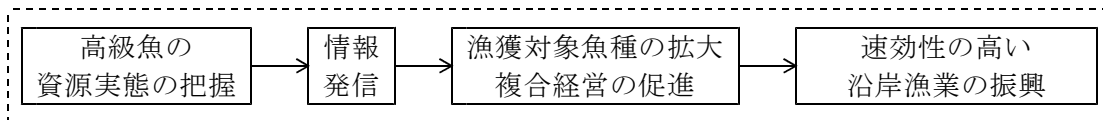
実施期間：平成 24～26 年度（平成 25 年度予算額：3,352 千円）

目的・意義・目標設定：

これまで漁獲対象とされていなかった収益性の高い高級魚の漁場、資源状況等の把握を行うことで、速効性のある沿岸漁業振興を行う。

なお、調査漁法を比較的低コストな延縄等の釣で行うことで、経営余力に乏しい本県沿岸漁業者にも新たな漁業への導入が比較的容易となるよう配慮する。

事業展開フロー



取り組みの成果

【課題 1】：トラフグの資源実態把握調査

1) 目的

天然トラフグは、漁獲量が少なく、非常に美味であるため、非常に高い単価で取引される代表的な高級魚である。県内でも西部の境港市や米子市淀江町にて、主にはえ縄で年間 3 トン程度漁獲されているが、県東中部ではトラフグを狙った漁は行われていない。

そこで、県東中部ではえ縄による試験操業を実施し、資源実態の把握を行った。

2) 方法

- ・調査船おしどり及び鳥取県漁業協同組合浜村支所の漁船を用船し、はえ縄による試験操業を実施した（図 1 参照）。
- ・漁獲したトラフグ、マフグは賀露地方卸売市場に試験出荷し、魚価の把握を行った。

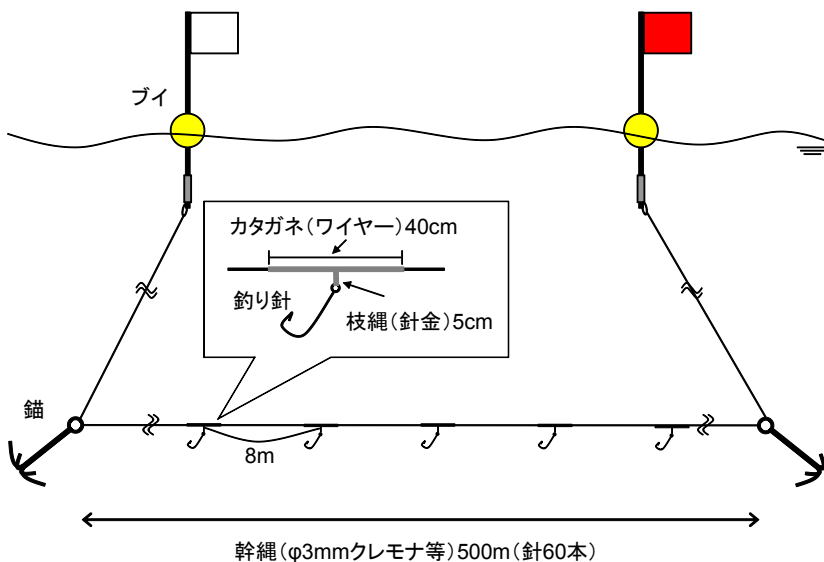


図 1 フグはえ縄の漁具図

3) 結果

調査期間中、10 回、計 4 尾（1.2～2.5kg）のトラフグを漁獲した。また、マフグは 3 月下旬から多数漁獲された。主に混獲される魚類は、ホシザメであった。昨年度と今年度のトラフグの漁獲位置と見ると、ライン上に漁獲される海域があった（図 2、表 1）。

表1 平成25年度トラフグ延縄試験操業の操業概要と釣獲結果

年月日	漁具数	船	場所	設置位置及び水深			水深 (m)	設置	釣果				備考		
				東経 緯度経度	西経 緯度経度	水深			トラフグ	マフグ	シロサバフグ	ヨリトフグ		ホシサメ	キダイ
2014.4.23	新120本	マイワン	青谷沖	35° 35.6283 134° 00.9229	35° 36.3975 134° 00.3039	88.5~ 89.0	投入7:00 回収14:00	35 32-43.5cm 500-1310g	1	7	18				総重量2.627kg 4/24販売(20.9kg)14,500円(19.4円/kg)
2014.4.8	新116本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.7577 134° 00.7395	35° 38.8197 134° 00.1506	83.8~ 83.8	投入9:00 回収10:00		24cm						
2014.1.29	新116本	海外産 イワン	浜科沖	35° 37.385 134° 03.421	35° 37.111 134° 02.934	73.5 80.0	投入8:30 回収9:30				21 10~88cm	1 25.5cm			鳥取県浜田県支所の漁船で備給調査①
2014.1.29	新116本	海外産 イワン	浜科沖	35° 36.789 134° 03.432	35° 38.857 134° 04.037	69.0 80.0	投入9:40 回収10:30				20 59-87cm				
2014.1.29	新117本	海外産 イワン 生十植産	小浜沖	35° 33.7382 133° 57.3341	35° 33.7491 133° 56.7697	51.4~ 51.8	投入13:30 回収14:30				17 42-72cm				備置けた個には魚がかからず ※約2/3が種別イワン
2014.2.24	新116本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.3689 133° 59.7515	35° 38.3015 133° 59.7296	89.3~ 84.9	投入7:30 回収11:30	1 49.5cm 2310g	7	7	23 60-100cm		1 18cm		2/27買露卸売市場 2.7kg5000円(単価1852円/kg) ※エア抜き失敗
2014.2.28	新236本	海外産 イワン	小浜沖	35° 38.529 133° 56.232	35° 39.320 133° 55.021	85~ 87.0	投入8:10 回収10:00	1 45cm 2330g	8	8	14 69-80cm		4 33-60cm		①の備給調査 2.1kg6000円(単価2857円/kg) ※エア抜き成功
2014.2.28	新100本	海外産 イワン	小浜沖	35° 38.479 133° 57.159	35° 38.278 133° 56.699	75~ 79.0	投入8:40 回収11:20				8 75-85cm		1 34cm		①の備給調査 調査者所有の漁具(瀬戸内海使用)
2014.2.29	新286本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 38.629 133° 56.113	35° 39.039 133° 59.304	88.5~ 84.0	投入8:00 回収9:45	1 45cm 1800g	2	2	53 60-100cm		5 35-40cm		①の備給調査 マフグ死亡したため出荷せず
2014.3.17	新230本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.264 133° 59.5817	35° 38.3206 134° 00.411	87.8~ 81.5	投入7:30 回収9:30	1 48cm 2270g							①の備給調査 3/18買露卸売市場 トラフグ2kg4000円、マフグ1kg1500円
2014.3.24	新230本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.2075 133° 59.8010	35° 38.3205 134° 00.4046	85.8~ 79.8	投入7:22 回収10:23	1 39.2cm 1280g			35 59-80cm		3 27-37.5cm	2	①の備給調査
2014.3.24	新156本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.8300 133° 59.2314	35° 38.3034 133° 59.9933	80.8~ 87.8	投入7:30 回収9:00	1 43.5cm 1890g			2 60-82cm				①の備給調査 調査者所有の漁具(瀬戸内海使用) 3/26買露卸売市場 トラフグ1.1kg3000円、マフグ4.9kg4000円 マフグ1.9kg13,500円(7.1円/kg)
2014.3.29	新116本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.1227 133° 59.1080	35° 38.1010 133° 59.5679	83.5 79.8	投入7:32 回収10:40	18 28-44cm			29 60-82cm		1 41cm	2 39.4cm	①の備給調査 釣獲物の分量できず 4/2買露卸売市場 マフグ 9kg(5尾)9000円、8kg(7尾)9000円、 3kg(4尾)2000円
2014.3.29	新116本	海外産 イワン	長尾鼻沖	35° 33.3661 134° 00.3819	35° 38.4350 134° 00.3273	79.8	投入7:33 回収10:40	測定15尾 33-44cm 計33.920g							

※黄色：幹盤丸、青：海丸、白：調査船おとしり、販売価格は税抜き価格

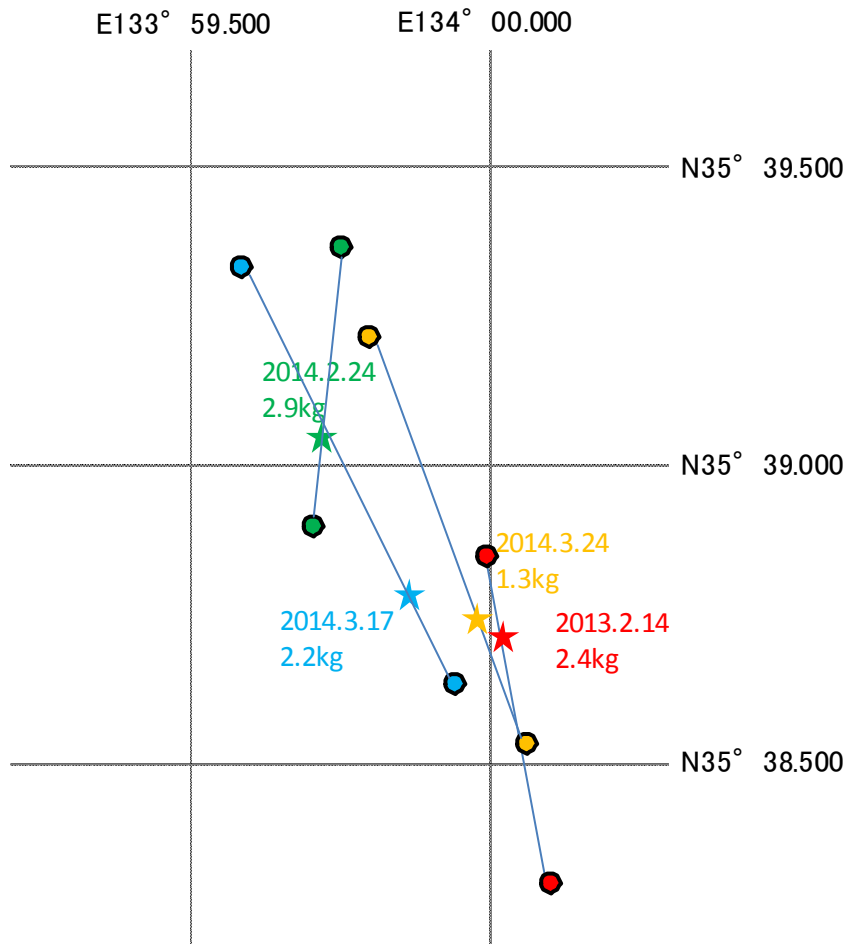


図2 フグはえ縄で漁獲されたトラフグの位置図（○間が延縄の設置位置、☆がトラフグの漁獲場所）



写真 フグはえ縄で漁獲されたトラフグ（左）マフグ（中央），及び賀露地方卸売市場への出荷（中央）

#### 4) 考察

トラフグは、滞留しやすい海域があるようで、漁獲が集中する海域があることが分かった。このような海域、もしくはラインを複数見つけることで、採算性が取れる可能性があると考えられた。

また、マフグに関しては、鳥取県西部より鳥取県中部海域の方が多く漁獲される傾向にあり、マフグ操業は、単価の具合にはよるが採算性が十分に取れると考えられた。

#### 5) 残された問題点及び課題

まだ、釣獲実績が乏しく、引き続き調査が必要ある。